

(仮称) 富谷まちづくり産業交流プラザ整備概要

1 地方創生拠点整備交付金の交付対象事業の決定

「未来への投資を実現する経済対策」(平成 28 年 8 月 2 日閣議決定)を受けて、平成 28 年度第二次補正予算に計上された「地方創生拠点整備交付金」について、交付対象事業として決定を受けたもの。

(1) 国の予算額・補助率

予算額 900 億円(事業費ベース 1,800 億円)、補助率 1/2

※一団体当たりの交付上限額

市町村 30,000 千円～60,000 千円程度(事業費ベース:60,000 千円～120,000 千円程度)

(2) 交付内示額

◇交付対象事業費 446,922 千円

◇交付予定額 223,461 千円(交付対象事業費の 1/2)

※事業採択を受けた全市町村 556 団体中、上位 5 番目の金額

(3) 交付対象事業決定までの流れ

◇平成 28 年 8 月 2 日 「未来への投資を実現する経済対策」を受けて「地方創生拠点整備交付金」制度創設

◇平成 28 年 12 月 19 日 「(仮称)富谷まちづくり産業交流プラザ」整備計画提出

◇平成 29 年 2 月 3 日 交付対象事業として決定

2 「(仮称)富谷まちづくり産業交流プラザ」整備概要

(1) 改修前施設の概要

〔所在地〕 富谷市富谷新町 95 番地

〔構造〕 鉄筋コンクリート造 3 階建

〔用途〕 旧富谷町役場庁舎

〔規模〕 建築面積 686.52 m² 延床面積 1,782.07 m²

〔沿革〕 昭和 45 年 建築

昭和 54 年 増築

平成 14 年 富谷町役場庁舎移転

平成 15 年 富谷町シルバー人材センター資材置き場等として使用

※現在に至る。

(2) 工期等

平成 29 年度中の着工、完成を予定。(施設オープン時期 平成 30 年 7 月頃予定。)

(3) 整備基本方針概要

①起業・創業支援の拠点施設

世代が集い、富谷で起業・創業にチャレンジする際のサポート体制を整備した起業創業支援の拠点施設とする。また、地域の産業振興の担い手となるリーダー育成の拠点施設とする。

②旧富谷町役場庁舎の再生

旧富谷町役場庁舎の再生を図り、富谷発展の原点である「しんまち地区」を象徴する

シンボルとして位置付けるとともに、しんまち地区を中心とした周辺地域の活性化と市内外住民の交流のまちづくりの拠点施設として活用する。また、まちの歴史文化と魅力の創造や情報を発信する施設とする。(富谷市民俗ギャラリーの設置)

③『富谷宿』開宿 400 年祭を視野に入れた施設として整備

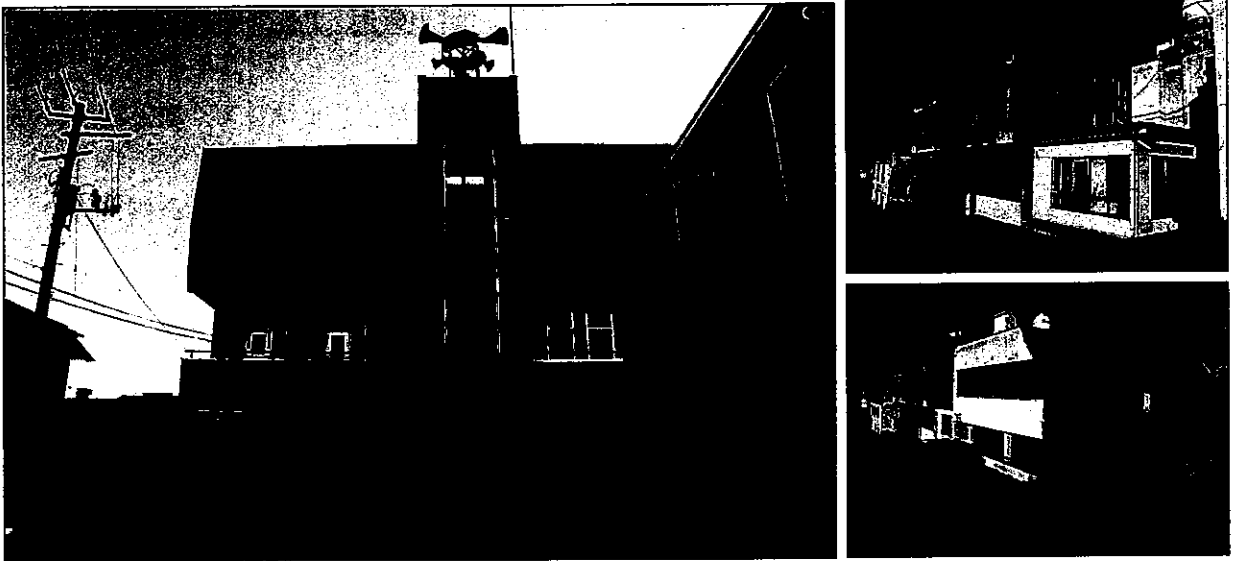
富谷の歴史の原点である『富谷宿』が、2020 年に開宿 400 年を迎えることから、実施を予定している開宿記念事業の効果的な展開を視野に入れて整備を進める。

④シルバー世代への就労支援・活躍の場の提供

シルバー世代への就労支援・活躍の場を提供する施設とする。(富谷市シルバー人材センターの設置)

※参考

【旧富谷町役場庁舎】



【富谷市民俗ギャラリー】

平成 9 年に富谷中央公民館から現在の場所（富谷狸屋敷）に移転

